



青南だより

令和元年7月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<子どもも大人も充実の青南まつり>

今年の青南まつりは天候にも恵まれ、地域の未就園児や近隣の保育園児も含め80組以上の小さなお客さんに楽しんでもらうことができました。5歳児は、友達と相談するところから、約2週間の過程で、協力する楽しさや難しさ、そして達成感や充実感を味わうことができました。PTAのコーナーは、創意工夫が凝らされており、子どもたちの身の丈にあった楽しさを味わうことができました。皆さんのお陰で、笑顔が溢れる半日になりました。本当にありがとうございました。

<安全についての意識を高めて>

親子安全指導には、まつりの翌日にもかかわらず、ほとんどの保護者の方が参加してくださいました。最近の痛ましい交通事故への危機感と安全に対する意識の高さが伺われました。赤坂警察署の方に教えてもらったことを当たり前と思わず、確実に守って、安全に過ごしましょう。また、雨の季節ですから、通常の道路の歩き方に加えて、傘をさして歩く際の歩き方や傘のさし方・始末の仕方については、ご家庭でもぜひ教えて、少しずつ自分でできるようにしていきましょう。

<様々な交流を通して得られるもの>

今年の未就園児の会「ひよこ組」はPTAにひよこ委員会が発足し、担当の先生とひよこ委員の方々、さらにOBも含めたボランティアの皆さんの協力により、たくさんの方に来園していただいています。新聞をビリビリ破いて遊んだり、絵の具で遊んだりと毎回楽しそうです。在園児が歌を歌って聞かせるなどの交流もあります。交流と言えば、5歳児は青南小学校に出掛け、1年生に七夕飾りを教えてもらってきました。園内だけでなく、地域のいろいろな人との関わりを通して、様々な立場や多様な感情を体験する貴重な機会となっています。



親子で作ったおみこし「わっしょい！わっしょい！」



たくさんのお客さんに喜んでもらえました



みんなが真剣に参加した親子安全指導



今年のひよこ組は楽しさパワーアップ！



1年生に七夕飾りの作り方を教えてもらいました

青南の 二十四節気

・・・文月（ふみづき）・・・

小暑（7日）…七夕飾りに願いを託します…

大暑（23日）…梅雨が明けるといよいよ夏休み…

昨年は約6kgも収穫できたアズキは、今年はほとんど実が付きませんでした。しかし、ブドウはフェンスに沿って蔓を元気に伸ばし、青い実をたくさん付けています。秋には紫色に色付いておいしく食べられるといいですね。畑やプランターでは、野菜くずに米ぬかとEM菌を混ぜてできた肥料も使って土作りをしたお陰で、南青山産の野菜が成り始めました。採れたての旬の野菜の味は、五感に響く思い出となることでしょう。